

<プロジェクト構想>

# ファブ地球社会

**持続可能な地球指向デザイン**  
(家の建て替えを例として)

家族も増えたし  
プロジェクションマッピングでイメージを見ながらみんなで増築!

子供が独り立ちするのを機にプロジェクションマッピングで減築方法を確認!

必要な材料は間伐材を使います

**共創プラットフォーム**  
(3Dデータの派生と共有を例として)

自分で花瓶をデザイン  
その花瓶を別の人がリデザイン

さまざまなひとが花瓶を別の形状や質感・色に派生させていきます

結果として、インターネット上にあらゆる「もの」の3Dデータ(遺伝子)がたまってリンクし合い、生物の系統樹のようになっていきます

**創造的生活者を中心としたモノの共創・流通・使用**

**地域コミュニティと拡張物質プリンタ**

骨折した!  
3D外部・内部スキャン

センサーがデータを送信

柔らかいスマートギブス

センサーから受信したデータがPCにたまっていき、回復具合がわかるのと同時に医療の貴重なデータにも。

**ひとりひとりの感性を反映**  
(和菓子アレンジを例として)

ストレスが溜まってモヤモヤ

アプリを使ってアレンジ

あなたの今の状態にぴったりの和菓子がフード3Dプリンタによって出力されます

それを食べれば一気にストレス解消。そして自分の感性が磨かれていくことが実感できます。

**柔らかくスマートな新素材**  
(個人用ギブスを例として)

**ひとりひとりの感性を反映**  
(和菓子アレンジを例として)

**ファブ地球社会とは**

なにかを必要とする全ての人が欲しいものや必要なものを自ら欲求を可視化し、デザインしつくりだすことができる社会。

つくりかたやつくるために必要な工夫・ノウハウをインターネットで流通・共有でき離れた場所とも自由につながる社会。

自己充実感や成長感・達成感そして他者との連帯感に満ちて過ごすことのできる社会。

こうした未来社会を実現するための基盤となる技術と社会の制度を研究しています。

<グッドデザイン賞とは>

グッドデザイン賞は、1957年に創設されたグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで55年以上にわたって、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開され、のべ受賞件数は39,000件以上にのぼります。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞です。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。